

キャラクター名

冥

プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	飛倉衆 右翼
	バロール					
オプションル			年齢	17	性別	女
覚醒	無知	衝動	飢餓		初期侵食率	33 %
出自	天涯孤独	経験	危険な仕事		邂逅	忠誠：飛倉夜蝠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	0	1	0			1	行動値	12
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	12
精神	4	0	0		4	8	戦闘移動	17
社会	2	0	0			2	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			R C	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
闇夜が満ちるとき		0				100↑ 侵蝕10<夜蝠孤高>
闇夜にて華が綻ぶとき		0				100↑ 侵蝕10+2010+10+5<夜蝠孤高>+1ナリオ闇10+10+5<上界>+1ナリオ闇10+10+5<上界>+1ナリオ闇10+10+5<上界>
		0				侵蝕1 <紡ぎの魔眼Lv4>
		0				侵蝕1+5<紡ぎの魔眼Lv4>『紡ぎの魔眼』→『Lv個』から『Lv×個』に変更

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス消費
		『飛倉之印』	P	N	
		飛倉衆両翼『冥眼』	P	N	
		飛倉夜蝠	P 尽力&安心感	N 不安	
		尸丸	P 信頼	N	
		黒川緋旺	P 好奇心	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P: 6 残り財産P：			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
夜蝠孤高	1	10	セッアップ	至近	自身	-	100%	
効果：全てのバロールEFのLv+2/ナリオ終了まで。シーンを跨いでも継続。使用回数制限には適用されない。								
冥府の瞳	★	5	オート/ジジャー	視界	単体	-	-	
効果：効果は『冥眼リスト』参照								
妖解放	1	1D10	セッアップ	至近	自身	自動	D0イス	
効果：ジジャー判定のC値-1(下限5)/暴走状態へ								
コンセントレイト:バロール	3	2	ジジャー	-	自身	自動	-	
効果：クリティカル値をLv分マイナス								
黒星の門	2	2	ジジャー	-	-	-	ピュア	
効果：判定ゲイス+[Lv+1]個/同エグゼージ 攻撃不可を撤廃								
死神の瞳	8	3	ジジャー	視界	単体	対決	-	
効果：命中時、ダメージを+[Lv+2]D/HPダメージを与えられない								
悪魔の影	1	5	ジジャー	視界	単体	対決	80%	
効果：命中時、次に受ける攻撃に対してリアクション不可/HPダメージは与えられない								
因果歪曲	5	3	ジジャー	-	範囲選択	-	-	
効果：組合わせたEFの対象を範囲選択へ								
パラドックス	1	1	ジジャー	-	-	-	リミット	
効果：↑と一緒に使用/対象を5体に変更/同エグゼージ 不可								
黒の鉄槌	7	1	ジジャー	視界	-	対決	-	
効果：攻撃力+[Lv×2+2]の射撃攻撃/同エグゼージ 不可								
迎撃する魔眼	1	7	オート	視界	単体	対決	リミット	
効果：黒の鉄槌のみで反撃/判定時C値-Lv(下限7)								
孤独の魔眼	4	4	オート	視界	参照	自動	-	
効果：判定直前/自身対象の「範囲」「範囲選択」を「単体」にし自分1人に変更。								
暴食の魔王	5	5	オート	視界	単体	自動	120%飢餓	
効果：ダメージ 判定直前/ダメージ +[Lv+2]D/判定ゲイス=3個								

エフェクトもコンボもレシートだよ。

大人しい半妖。  
話しかけられれば誰相手でも基本応える。  
懐いてる人には自分から話しかけたりもする。(飛倉とか緋旺とか)  
人にも半妖にもそんなに興味が無い為、仕事であれば命を奪うことに躊躇がない。  
躊躇いはないが、別に殺戮を好んで殺しているわけでもない。

物心ついた時には既に親も仲間もおらず、一人で生きていけないういけない環境だった。  
天涯孤独の半妖など、食うにも困るので生まれ持ったオーヴァードの力を活かして傭兵まがいのことをして日々暮らしていた。  
ただ死なない為だけに必死に生きていたが、飛倉に拾われたことで暮らしに余裕が出来た。  
次第に好きな物や嫌いなもの、楽しいことやつまらないこと、嬉しいや悲しいなど、今まで多くを望まないように蓋をしていた感情を自覚出来るようになっていった。  
初めて自分の力を認めて貰えた(評価された)ことが嬉しく、彼の役に立ちたいと思っている。  
自分の命は二の次で与えられた仕事の達成が最重要。  
ただ、一度きりの間柄であっても共に仕事をする者は飛倉の役に立っているわけなので可能であれば無事に帰したいとは思っている。

甘いものが好き。  
京の西の例の茶屋の賭博餅を喉に詰まらせていたところ、蟒蛇衆の黒川緋旺に助けられたことから顔見知りになった。  
日常生活だとぼけーっとしているのとお世話にならばなしかもしれない。

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

[illegible][illegible]